

## 税理士のひとりごと

税理士の佐藤です。

ユニークな研究対象とした「イグ・ノーベル賞」を受賞した研究によると一錠 15



円の偽薬より「1錠 350 円の偽薬」の方が鎮痛効果が高い事が証明されました。両剤の正体は同じビタミン剤なので痛みを軽減する効用はありません・・・。

高価な薬と説明された偽薬を飲んだ患者の 85%の治療効果が認められ、安価と説明された偽薬では 61%に治療効果がと

どまったようです。高価な偽薬の効果が高かった理由は「良い薬を飲んだという安心感」で自然治癒能力を高まった、「薬を飲んだ期待感」が脳に好影響を及ぼすようです・・・。

一方、英国では 7 割以上の開業医が週に 1 回以上がこの処方を行っているという事です。日本でも「偽薬を上手く使う事で高齢化で膨らむ薬剤費を削減出来る可能性がある」との研究が期待されています（読売新聞 2023 年 7 月 8 日）。さてさて・・・医療の世界でも、信じるものは救われる・・・という事でしょうか！？

## 「負けないギャンブル？」

つい先日(7月27日)、大リーグエンゼルスの大谷翔平選手が一日 2 試合に出場し、1



試合目は完封勝利、2 試合目には 2 本のホームランを放ちました。歴史的な一日を経て、米ヤフースポーツは「大谷翔平の MVPオッズが『壊れている』と報じ、ア・リーグMVPのオッズが、この

日の試合前の 1.1 倍から、第2試合の1発目が飛び出した後、1.01倍に修正されたようです。

つまり、「1万円」を大谷がMVPを獲得する方に賭けた場合、ギャンブルに勝っても「100円玉1枚」しか儲けがないという結果となります。つまり、このギャンブルの負けはほとんどないという事です。

日本人である大谷翔平選手による 100 年に一度の歴史的快挙は私たちに力を与えてくれます。

## 「大谷翔平の恩師」

WBC侍ジャパンの活躍で今、誰もが認める野球界の名将と言えば栗山監督である事に異論のある人はいないでしょう・・・。WBCの 1 年程前、米国の名物コラムニストのジョン・モロジ氏はメジャーを席卷する二刀流の生みの親、栗山監督の存在を高く評価していました。「日本の北海道



日本ハムファイターズのヒデキ・クリヤマ元監督も評価に値すると思います。基本的には、彼が二刀流に挑戦させたのです。投手だけ

でなく、打者専念でもありません。野球を愛するファンへのなんて素晴らしい贈り物になったのでしょうか！」と興奮気味に話していました。

と・・・いう事で、今月は今まさにベストセラー真っ最中の「栗山ノート2 世界一への軌跡(光文社)」から栗山イズムを学びましょう。

### 「人は変わる」

栗山氏は10年間の日ハム監督の経験で組織を管理する事の難しさを体験されたようです。1軍のコーチは10人ほどの小さな組織ですが、スムーズに機能する事もあれば「機能不全に陥ってしまう事もありました」と語りません。なにやら経営者にとっては興味のわく話題ですね・・・。



「すべては組織の長たる監督の責任ですが、一人ひとりの肩書が変わると組織が硬直化するとか、組合せによっては機能しないといったことが起こる」、WBCでもプライ

ベートで親交が深かったり、かつて同じチームで戦ったりした間柄でも、つねに意見が一致するわけではない、と言う事を実感した」と語ります。

渋沢栄一氏の言葉を引用し「悪人が悪人のまま終わるとは限らず、善人が善人のまま

終わるとは限らない」。つまり、あまり良い意味としてではなく「人は変わる」と言う事を理解する必要があります。栗山氏はリーダーは「仕事をする意味や学ぶ意味を、辛抱強く伝えて行けば良いでしょう」と記しますが実際、自分に当てはめるとなかなか難しい課題ですね・・・。

### 「幸福は最初は不幸の形をして現れる」

日本で開催されたWBCイタリア戦で大谷翔平選手が打たれ降板します。謝る大谷選手に栗山氏は「お疲れ様」と声を掛けましたが心中は決勝(アメリカ)に行けるかどうかの大きな分岐点に立たされ穏やかではありません。

その時、栗山氏は隠岐の聖者と呼ばれた永海博士のこの言葉が頭によぎります。自分を弱い人間だと自覚して上で「この不幸は幸福が形を変えているのだぞ」と自分を励ましたそうです。冒頭で紹介したプラシボー効果(自分が飲んでいくすりは効き目があると思ひ込む)に通ずるものがあります。

さて、WBCが開催される本年1月1日の栗山ノートには「WBCは人生の答え合わせになる」と記したそうです。

日ハムでの10年間の監督生活を含めた野球人生の集大成の答え合わせが侍ジャパンの世界一と大谷選手の活躍なのでしょう・・・。

## 今月のことば

人生でも野球でも運・不運がついてまわります。その運を味方にするには、やれることをやり尽くしてはじめて可能になる (栗山 英樹)

### 編集後記:

栗山監督の指導者としての能力を疑う人はいないでしょう。実際、今回紹介した著書にはリーダーにとって役立つ多くのエピソードが載っていますので一読をお勧めします。一方、コンサルタント会社武蔵野の小山昇社長の指導を受けた「知床遊覧船」に続き、「ビックモーター」も世間を騒がせております。もしかすると・・・弟子が間違った解釈をしたかもしれませんが・・・武蔵野のコンサル契約の企業が400社以上あるようですが・・・今後、この様な世間を騒がす事件で社名が出ない事を願います(寿)。